

## 演劇資料室における新型コロナウイルス感染症拡大予防対策マニュアル

### 1 総論

- マスクの着用、手洗い・手指消毒を徹底する。
- 人との接触を避け、1～2mを目安として対人距離を確保する。
- 四方を空けた席配置や展示配置を工夫し、対人距離を確保する。
- 施設の消毒を徹底し、換気を実施する。
- 入室人数を当面の間5人程度に制限し、利用者が密にならないよう対応する。
- 感染防止対策をとりつつ、より多くの方に利用していただける機会をつくるため、利用時間が2時間程度を超えないように周知する。
- 開館時間は当面の間、平日は13時から22時まで、土・日・祝日（月曜日を除く）は10時から22時までとする（月曜日は休室）。
- 発熱（37.5℃以上）、息苦しさ（呼吸困難）・強いだるさ、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある方の入室を制限し、利用を控えるようあらかじめ周知する。
- 感染発生が確認された場合は、速やかに公表し、行政機関による調査に協力する。
- 感染拡大等により、資料室の業務等に影響が生じるおそれがある場合は、関係機関（県文化課、県立青少年センター）と協議して、必要な対応を講じる。
- 図書・資料のアルコール清拭等の消毒は不可能である旨の注意掲示をするとともに、アルコール消毒に代わる感染症予防措置を講じる。同時に、利用者にも図書・資料のアルコール等による消毒を行わないように案内する。
- 神奈川県が発行する感染症防止対策取組書を掲示し、利用者に対して「LINE コロナお知らせシステム」への登録を促す。

### 2 利用者の安全確保のために実施すること

#### ○ 入室時

- ・ 利用者に、健康状態の確認と検温を行うことを促し、発熱（37.5℃以上）、息苦しさ（呼吸困難）・強いだるさ、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある方は入室しないよう呼びかける。
- ・ 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある方、感染もしくは感染の疑いのある方が身近にいられる方、当面、県外の方などは入室を控えていただくよう掲示する。
- ・ マスクの着用、手洗い・手指消毒の徹底を要請する。マスクを持参していない利用者に対しては、ハンカチ等代用品で対応してもらう。

#### ○ 閲覧時

- ・ 常に人との接触を避け、1～2mを目安として対人距離を確保するよう呼びかける。
- ・ 複数の人の手が触れる場所を定期的に消毒する。
- ・ 室内での会話の自粛をお願いする。
- ・ 書架から取り出し机等で閲覧した資料は直接書架に戻さず、返却台に置くよう注

意喚起を行う。

- ・ 感染のおそれがある利用者には、他の者と接触しない場所で休養いただき退室を依頼する。症状が重篤な場合は、救急車が到着するまで、他の者と接触せずに休養できる場所等で待機させる。

### 3 施設管理

#### ○ 室内

- ・ 入口に手指の消毒設備を設置する。
- ・ 原則として、入口は開放し、定期的に換気を行う。
- ・ 他者と共有する物品やドアノブなど手が触れる場が最小限になるよう工夫し、定期的に消毒する。特に高頻度接触部位を特定のうえ注意する。  
高頻度接触部位：書架、テーブル、椅子の背もたれ、ドアノブ、電気のスイッチ、電話、コピー機等
- ・ 席配置や展示配置を工夫し、対人距離を確保する。
- ・ 椅子の一部は撤去し着席できないようにする。

#### ○ 受付等

- ・ 人と人が対面する場所は、アクリル板・透明ビニールカーテンで遮蔽する。

#### ○ ゴミ処理、清掃・消毒等

- ・ 鼻水、唾液などが付いたゴミや、使用済みのマスク、手袋は、ビニール袋に入れて密閉する。
- ・ マスクや手袋を脱いだ後は、石鹸と流水で手を洗浄する。
- ・ 通常の清掃後、不特定多数が触れる箇所を開室前、閉室後に清拭消毒する。

### 4 従事者の安全確保のために実施すること

#### ○ 始業時

- ・ 出勤前に自宅で検温し、体調管理を徹底する。
- ・ 発熱（37.5℃以上）や息苦しさ、強いだるさなどがある場合は、出勤を控え自宅で待機する。
- ・ 手洗い、うがい、マスクの着用を徹底する。

#### ○ 開室中

- ・ 複数の人の手が触れる場所を定期的に消毒する。
- ・ 図書等を受け渡しする職員はマスクと手袋を着用する。

#### ○ その他

- ・ 出勤体制等については、施設の管理・運営に必要な最小限度の人数とするなど、業務のローテーションを調整する。

### 5 広報・周知

- 神奈川県立青少年センターのホームページ等により、入室上限人数を設けることや、室内の利用時間が2時間程度を超えないよう利用者に周知する。また、発熱（37.5℃以上）、息苦しさ（呼吸困難）・強いだるさ、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状のある方、過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある方、感染もしくは感染の疑いのある方が身近にいられる方、当面、県外の方などの利用を

控えていただくよう周知する。

- 入口の掲示等により、マスクの着用、手洗い・手指消毒の徹底を、利用者に対し周知する。